



富津市

津波・高潮ハザードマップ

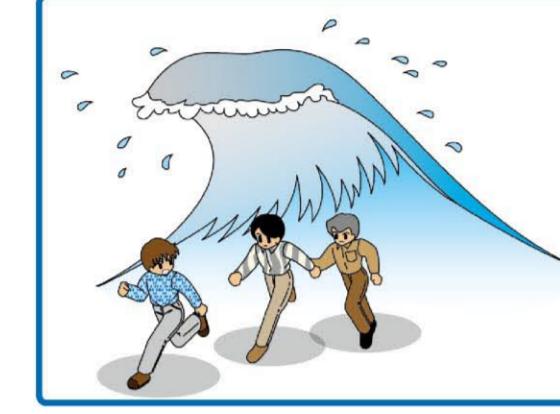
平成23年3月11日に発生した東日本大震災は、津波により東日本の太平洋沿岸域に甚大な被害をもたらし、千葉県内においても死者を含む被害が発生しました。

富津市では、この震災による津波で漁業施設の被害や岩瀬川、湊川の河口周辺で浸水による住家被害が発生しています。

また、高潮発生による浸水被害が平成18年10月に富津地区で発生しています。この津波・高潮ハザードマップは、家庭や地域において津波や高潮災害の際に活用できるよう、浸水被害が想定される地域や避難場所の位置、避難に関する注意点などを記載しています。

一人ひとりが日頃からいざというときに備え、避難場所等を確認し、ご家族などで話し合い、適切な避難行動がとれるよう、この津波・高潮ハザードマップを活用しましょう。

平成24年12月 富津市



本ハザードマップは、千葉県が平成24年4月に公表した津波浸水予測図をもとに富津市に被害が予測される最大級の津波を対象として作成しました。

なお、本ハザードマップは、富津市ホームページ「防災情報」で公開しています。

富津市ホームページ <http://www.city.futtsu.lg.jp/>

お問い合わせ先 富津市役所総務部防災課

TEL 0439-80-1266

E-Mail info@city.futtsu.chiba.jp

津波から身を守るには“すぐ高いところへ避難”

津波が襲来する危険性がある地区の皆さんには、津波の特性を知り事前に避難の方法を話し合い、いざ地震を感じたら、ただちに高台へ避難しましょう。



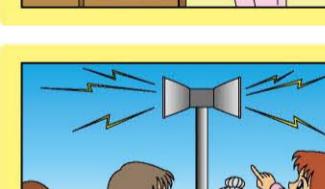
● 家族の防災会議！

避難する場所を事前に家族で話し合っておきましょう。
近所で介助が必要な要援護者への対応も！



● 小さな揺れでも油断禁物！

小さな揺れでも津波の危険性があります。
テレビ・ラジオなどで情報を確認しましょう。



● 注意報、警報が出たら！

家族や近所に知らせ、急いで高台に避難しましょう。
強い揺れや長い揺れのときは注意報・警報を待たずにすぐに避難しましょう。



● 高い所へ避難！

海岸から「より遠く」ではなく、「より高い」場所へ避難しましょう。
近くの堅固な建物を利用しましょう。



● 自動車で避難はしない！

地震後すぐに道路が使えるとは限りません。
援護が必要な方の避難など特例に限りましょう。



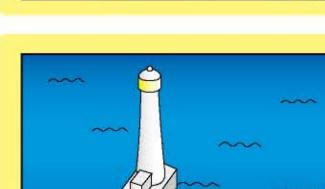
● 津波のスピードは速い！

「注意報・警報」が出る前にくる津波もあります。
津波は人間が走るより早く遡上するので、一刻も早く避難しましょう。



● 引き潮がなくても注意！

津波の前に引き潮が必ずあるとは限りません。
瀧瀬川の時は要注意！



● 海岸・河川に近づかない

「注意報」や「警報」が解除されるまで、海岸や河川には近づかない。
津波はくり返し襲ってきます。波が落ち着くまで避難していましょう。

富津市への津波の襲来

過去に富津市など内房地域に襲来した津波は、元禄地震（1703年）と関東大震災（1923年）があります。現在の湊地区では、元禄地震時に5メートル、関東大震災時に2メートル程度の津波が襲ったとされています。

● 津波の伝承

富津市役所にほど近い水田の中に、現在も立石神社と呼ばれる小さな祠があり、元禄地震時の津波で石材を積んだ船が押し上げられ動けなくなり、積んでいた石材でその場所に祠を作ったという伝承があります。



東日本大震災の津波被害

東日本大震災の津波では、漁港内の漁船や施設、海苔養殖施設に被害が発生しました。特に、海苔養殖施設は、大部分の施設に被害が及びました。

また、岩瀬川や湊川の河口周辺では、津波が川をさかのぼって床上浸水4棟、床下浸水3棟の住家被害が発生しています。

高潮による被害

平成18年10月に高潮の影響で富津地区（大堀、西川、富津）では、床下浸水3棟、道路の冠水3か所の浸水被害が発生しました。

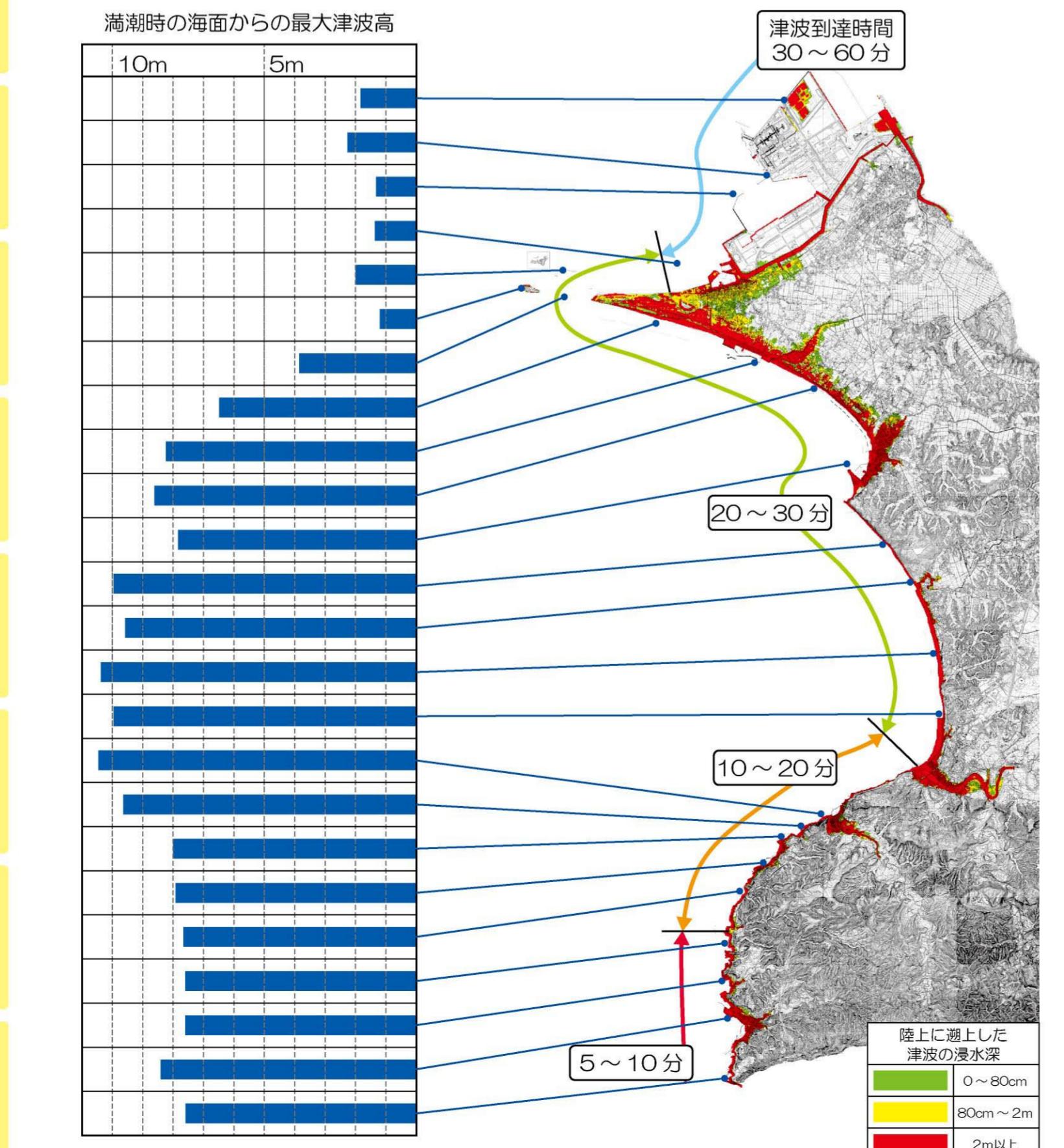
これは、低気圧の接近による海面上昇により、大堀、西川地区では、水位が高くなり、接続する排水路等をさかのぼって浸水しました。

さらに、富津地区では、強風も加わり護岸を越えて浸水しました。

千葉県の津波浸水予測

ハザードマップの津波浸水域は、千葉県が平成24年4月に公表した津波浸水予測の結果を示しています。

津波到達時間は、元禄地震のシミュレーション結果によります。



津波・高潮ハザードマップの利用・活用

ハザードマップでは、「元禄地震に相当する津波」と「最大級の津波」が襲来したときの浸水深を色分け表示しています。

この区分は、それぞれの地区で想定される被害の程度や避難の必要性を示していますので、適切な避難行動を検討する参考にしてください。

	元禄地震	1703年に襲来した津波の想定浸水域です。 津波警報が発表されたら早急な避難が必要です。
	0~80cm	堅固な建物の2階以上であれば被災を免れる可能性はあります が、浸水しているなかを避難することはきわめて危険です。
	80cm~2m	平屋の木造住宅内や屋外にいることは、生命に危険があります。 2階以上の木造房屋は、部分的に破壊される危険性がありますので、やはり迅速な避難が必要です。
	2m以上	家屋の全壊・流出率はきわめて高く、津波発生時には一刻も早くこの範囲外に避難するか、逃げ遅れたときはきわめて堅固な建物の上層階に避難する必要があります。

富津地区の高潮による浸水は、平成18年10月に発生した浸水域を表示しています。
高潮発生時には、地盤高が低い地区で浸水の危険性がありますので、日頃から注意してください。

地域での避難対策の検討の必要性

富津市では、浸水の危険性を把握するために、元禄地震の再来想定津波高や海拔表示を市内各所に設置しています。このハザードマップを参考にして、一時的に避難する高台や避難場所への避難路、協定によって利用できる津波避難ビルについて、地域ごとに検討してください。

元禄地震の再来想定津波高表示



海拔表示



情報収集先

千葉県防災ポータルサイト	http://www.bousai.pref.chiba.lg.jp/portal/
(携帯版)	http://www.bousai.pref.chiba.lg.jp/portal/mobile/index.jsp
国土交通省 防災情報提供センター	http://www.mlit.go.jp/saigai/bousaijoho/
(携帯版)	http://www.mlit.go.jp/saigai/bousaijoho/i-index.html
気象庁	http://www.jma.go.jp/jma/

避難場所

ハザードマップには、津波の避難場所を記載しています。
津波から身を守るために、地震が起きたらすぐに高い所へ避難することが重要です。
避難場所が近くにない場合は、一時的な避難場所を決めて避難することが必要です。

地震・津波 → 避難

防災行政無線等による緊急情報の伝達

緊急地震速報や津波警報などの緊急情報は、防災行政無線や安全安心メールで住民の皆さんにお伝えします。テレビ・ラジオなどから最新情報を入手して、適切に避難行動をとりましょう。

● 地震に関する情報

緊急地震速報	NHKチャイム音	大地震です。大地震です。
地震速報	チャイム音	当地方に大きな地震がありました。 落ち寄いて火の元を確認してください。 特に沿岸地域の方は津波情報に注意してください。

津波に関する警報・注意報の発表基準（平成25年3月から）

気象庁から発表される津波に関する警報等の基準が変更される予定です。

分類	発表する津波の高さ 数値的表現	定性的表現	解説文
大津波警報	10m超 10m 5m	巨大	①大きな津波が襲い甚大な被害が発生します。 ②沿岸部や河川にいる人は、ただちに高台や避難ビルなど安全な場所へ避難してください。 ③津波は繰り返しあってきます。警報が解除されるまで安全な場所から離れないでください。
津波警報	3m	高い	①津波による被害が発生します。(以下、大津波警報の②・③と同様) ①海の中や海岸付近は危険です。 ②海の中にいる人はただちに海からあがって、海岸から離れてください。 ③潮の流れが大きい状態が続きますので、注意報が解除されるまで海に入ったり海岸に近づいたりしないようにしてください。
津波注意報	1m	(なし)	①津波による被害が発生します。 ②海岸付近の方は、注意してください。

津波に関する情報（平成24年12月現在）

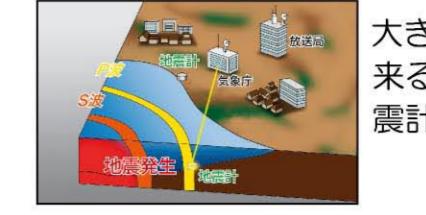
予報の種類	津波の高さ	サイレン	音声放送
大津波警報	3m以上	3秒鳴らし、2秒休み (3回繰り返し)	大津波警報が発表されました。 海岸付近の方は、高台に避難してください。
津波警報	1m、2m	5秒鳴らし、5秒休み (2回繰り返し)	津波警報が発表されました。 海岸付近の方は、高台に避難してください。
津波注意報	0.5m	10秒鳴らし、2秒休み (2回繰り返し)	津波注意報が発表されました。 海岸付近の方は、注意してください。

津波予報区

富津市では富津岬で津波予報区が変わります。
「千葉県内房」(富津岬以南) 「東京湾内湾」(富津岬以北)

緊急地震速報

地震はP波と呼ばれる小さな揺れのあと、S波と呼ばれる大きな揺れが来ます。緊急地震速報は、このP波をとらえ、地震の規模や震源地を予測し、大きな揺れのS波が来る数秒から数十秒前に気象庁が発表するものです。テレビやラジオなどを通じて、速報の発表がされます。



大きな揺れ S 波



来る前に



P 波を地



震計がとらえる。

津波の基礎知識

● 津波の起り方